



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 十八銀行  
コード番号 8396 URL <http://www.18bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) 宮脇 雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 鷺崎 哲也

TEL 095-824-1818

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	25,195	△5.2	3,765	6.7	1,659	145.1
25年3月期中間期	26,577	△2.6	3,528	△29.3	676	△74.0

(注) 包括利益 26年3月期中間期 △540百万円 (△128.4%) 25年3月期中間期 1,907百万円 (△59.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	9.57	—
25年3月期中間期	3.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期中間期	2,574,955	134,629	5.1	753.37
25年3月期	2,612,279	135,709	5.0	763.24

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 130,673百万円 25年3月期 132,393百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	△5.4	7,300	△4.8	4,500	24.5	25.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	175,717,119 株	25年3月期	175,717,119 株
26年3月期中間期	2,264,896 株	25年3月期	2,255,199 株
26年3月期中間期	173,457,771 株	25年3月期中間期	174,187,773 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	21,230	△7.4	3,138	△1.0	1,587	120.7
25年3月期中間期	22,916	△3.0	3,168	△28.1	719	△72.7

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
26年3月期中間期	9.15	
25年3月期中間期	4.12	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%		円 銭	
26年3月期中間期	2,565,204		130,340		5.1		751.45	
25年3月期	2,602,925		132,131		5.0		761.73	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 130,340百万円 25年3月期 132,131百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部の合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	40,000	△6.7	6,800	△0.1	4,500	20.7	25.94	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※ 平成26年3月期 第2四半期決算補足説明資料

※ 平成25年度中間決算について

## 1. 当中間期に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、緩やかな回復の動きがみられました。企業の収益や景況感が改善する中、設備投資は持ち直し、各種経済対策の効果から公共投資・住宅投資は増加しました。また、労働市況に改善の動きがみられる中、個人消費は耐久財を中心に底堅く推移し、輸出は為替相場動向の影響が下支えになり、自動車関連を中心に持ち直し傾向にありました。

金融面では、各国の中央銀行が金融緩和を継続する中、わが国においてもデフレ脱却等を目的とした大胆な金融緩和政策が実施され、為替相場では円安が進行しました。また、長期金利をはじめとした国内金利は低位に推移し、株価については、一時大きな変動がみられましたが、比較的堅調な動きとなりました。

当行の主要な営業基盤である長崎県経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られました。生産面では、造船は高付加価値船建造の進捗などにより下げ止まり、機械・重電は新興国からの受注を確保するなど安定した操業を継続した一方、電子部品等は最終製品需要の弱含みを背景に、弱めの動きで推移しました。需要面では、設備投資は前年の大型更新投資の反動から低水準な動きとなりましたが、公共投資は大幅に増加し、住宅投資も前年を上回りました。観光面では、主要施設の大規模イベント開催や為替の円安化による外国人客の増加などを要因として、入り込み客数が堅調に推移しました。

なお、雇用・所得環境は、雇用者所得は厳しい状況が続きましたが、労働需給面は緩やかに改善しました。

このような経済環境のなか、当中間連結会計期間の経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益及び貸出金利息等が減少したことを主因として、前年同期比 13 億 82 百万円減少し、251 億 95 百万円となりました。

経常費用は、貸倒引当金繰入額が増加したものの、株式等償却が大幅に減少したことから前年同期比 16 億 19 百万円減少し、214 億 29 百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比 2 億 37 百万円増加し、37 億 65 百万円となりました。

中間純利益は前年同期比 9 億 82 百万円増加し、16 億 59 百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

調達面では、譲渡性を含む預金が前連結会計年度末比 66 億円増加し、2 兆 3,233 億円となりました。

運用面では、貸出金が前連結会計年度末比 3 億円増加し、1 兆 3,406 億円となり、有価証券が前連結会計年度末比 312 億円減少し、1 兆 772 億円となりました。

総資産は、前連結会計年度末比 373 億円減少し、2 兆 5,749 億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の結果を踏まえ、平成 25 年 5 月 10 日に発表しました連結業績予想を修正しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表  
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	75,369	88,039
コールローン及び買入手形	—	15,000
買入金銭債権	2,490	2,297
商品有価証券	48	70
金銭の信託	4,920	4,904
有価証券	1,108,498	1,077,217
貸出金	1,340,286	1,340,613
外国為替	2,332	3,666
リース債権及びリース投資資産	13,280	13,150
その他資産	41,096	7,706
有形固定資産	36,977	36,721
無形固定資産	2,342	1,781
繰延税金資産	1,846	3,869
支払承諾見返	6,678	4,915
貸倒引当金	△23,888	△24,998
<b>資産の部合計</b>	<b>2,612,279</b>	<b>2,574,955</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,220,172	2,218,440
譲渡性預金	96,592	104,934
コールマネー及び売渡手形	30,815	13,685
債券貸借取引受入担保金	29,338	34,650
借入金	22,382	14,924
外国為替	261	54
社債	8,000	—
その他負債	45,780	32,437
役員賞与引当金	62	—
退職給付引当金	9,096	8,904
偶発損失引当金	548	439
睡眠預金払戻損失引当金	234	361
利息返還損失引当金	20	1
繰延税金負債	0	1
再評価に係る繰延税金負債	6,586	6,575
支払承諾	6,678	4,915
<b>負債の部合計</b>	<b>2,476,570</b>	<b>2,440,326</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	24,404	24,404
資本剰余金	19,907	19,907
利益剰余金	64,746	65,905
自己株式	△732	△734
<b>株主資本合計</b>	<b>108,326</b>	<b>109,483</b>
その他有価証券評価差額金	14,372	11,325
繰延ヘッジ損益	△716	△525
土地再評価差額金	10,410	10,390
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>24,066</b>	<b>21,190</b>
少数株主持分	3,316	3,955
<b>純資産の部合計</b>	<b>135,709</b>	<b>134,629</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,612,279</b>	<b>2,574,955</b>

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	26,577	25,195
資金運用収益	16,131	15,587
(うち貸出金利息)	11,068	10,384
(うち有価証券利息配当金)	5,004	5,135
役務取引等収益	3,452	3,525
その他業務収益	6,361	5,081
その他経常収益	631	1,000
経常費用	23,049	21,429
資金調達費用	1,123	1,083
(うち預金利息)	554	572
役務取引等費用	1,178	1,201
その他業務費用	247	80
営業経費	16,681	16,746
その他経常費用	3,818	2,317
経常利益	3,528	3,765
特別利益	—	—
特別損失	84	59
固定資産処分損	30	10
減損損失	54	47
その他の特別損失	—	1
税金等調整前中間純利益	3,444	3,706
法人税、住民税及び事業税	1,764	1,866
法人税等調整額	746	△475
法人税等合計	2,510	1,391
少数株主損益調整前中間純利益	933	2,314
少数株主利益	256	655
中間純利益	676	1,659

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	933	2,314
その他の包括利益	974	△2,855
その他有価証券評価差額金	959	△3,046
繰延ヘッジ損益	14	190
中間包括利益	1,907	△540
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,651	△1,196
少数株主に係る中間包括利益	255	655

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,404	24,404
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,404	24,404
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	20,275	19,907
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,275	19,907
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	63,368	64,746
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
当中間期変動額合計	148	1,158
当中間期末残高	63,517	65,905
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,204	△732
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△2
当中間期変動額合計	△1	△2
当中間期末残高	△2,205	△734
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	105,844	108,326
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
当中間期変動額合計	147	1,156
当中間期末残高	105,992	109,483

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	7,154	14,372
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	959	△3,046
当中間期変動額合計	959	△3,046
当中間期末残高	8,114	11,325
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△733	△716
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	14	190
当中間期変動額合計	14	190
当中間期末残高	△719	△525
土地再評価差額金		
当期首残高	10,486	10,410
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△7	△19
当中間期変動額合計	△7	△19
当中間期末残高	10,478	10,390
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,906	24,066
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	966	△2,876
当中間期変動額合計	966	△2,876
当中間期末残高	17,873	21,190
少数株主持分		
当期首残高	2,586	3,316
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	244	639
当中間期変動額合計	244	639
当中間期末残高	2,831	3,955
純資産合計		
当期首残高	125,338	135,709
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	1,211	△2,237
当中間期変動額合計	1,359	△1,080
当中間期末残高	126,697	134,629

- (4) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	75,204	87,952
コールローン	—	15,000
買入金銭債権	2,490	2,297
商品有価証券	48	70
金銭の信託	4,920	4,904
有価証券	1,109,299	1,077,893
貸出金	1,344,181	1,344,476
外国為替	2,332	3,666
その他資産	38,092	4,599
その他の資産	38,092	4,599
有形固定資産	37,426	37,225
無形固定資産	2,050	1,527
繰延税金資産	1,524	3,324
支払承諾見返	6,409	4,675
貸倒引当金	△21,055	△22,408
資産の部合計	2,602,925	2,565,204
<b>負債の部</b>		
預金	2,227,302	2,224,817
譲渡性預金	96,592	104,934
コールマネー	30,815	13,685
債券貸借取引受入担保金	29,338	34,650
借入金	14,768	7,590
外国為替	261	54
社債	8,000	—
その他負債	40,963	28,356
未払法人税等	1,117	1,879
リース債務	2,493	2,530
その他の負債	37,352	23,946
役員賞与引当金	54	—
退職給付引当金	8,917	8,722
偶発損失引当金	548	439
睡眠預金払戻損失引当金	234	361
再評価に係る繰延税金負債	6,586	6,575
支払承諾	6,409	4,675
負債の部合計	2,470,793	2,434,864

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	24,404	24,404
資本剰余金	19,914	19,914
資本準備金	19,914	19,914
その他資本剰余金	—	—
利益剰余金	64,458	65,545
利益準備金	7,531	7,531
その他利益剰余金	56,926	58,013
別途積立金	50,000	50,000
固定資産圧縮積立金	150	150
土地特別積立金	143	143
繰越利益剰余金	6,632	7,719
自己株式	△732	△734
株主資本合計	108,045	109,129
その他有価証券評価差額金	14,372	11,325
繰延ヘッジ損益	△716	△525
土地再評価差額金	10,430	10,410
評価・換算差額等合計	24,086	21,210
純資産の部合計	132,131	130,340
負債及び純資産の部合計	2,602,925	2,565,204

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	22,916	21,230
資金運用収益	16,042	15,503
(うち貸出金利息)	10,971	10,291
(うち有価証券利息配当金)	5,013	5,143
役務取引等収益	3,216	3,299
その他業務収益	3,032	1,455
その他経常収益	623	972
経常費用	19,747	18,091
資金調達費用	1,079	1,046
(うち預金利息)	555	573
役務取引等費用	1,394	1,433
その他業務費用	247	80
営業経費	13,396	13,202
その他経常費用	3,628	2,329
経常利益	3,168	3,138
特別利益	—	—
特別損失	84	59
税引前中間純利益	3,084	3,079
法人税、住民税及び事業税	1,658	1,743
法人税等調整額	707	△251
法人税等合計	2,365	1,491
中間純利益	719	1,587

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,404	24,404
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,404	24,404
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	19,914	19,914
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	19,914	19,914
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	367	—
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	367	—
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	20,281	19,914
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,281	19,914
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	7,531	7,531
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,531	7,531
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	50,000	50,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	50,000	50,000
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	150	150
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	150	150
<b>土地特別積立金</b>		
当期首残高	143	143
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	143	143

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	5,128	6,632
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	204	1,087
当中間期末残高	5,333	7,719
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	62,954	64,458
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	204	1,087
当中間期末残高	63,159	65,545
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,204	△732
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△1	△2
当中間期変動額合計	△1	△2
当中間期末残高	△2,205	△734
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	105,436	108,045
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	203	1,084
当中間期末残高	105,640	109,129
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	7,153	14,372
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	960	△3,046
当中間期変動額合計	960	△3,046
当中間期末残高	8,114	11,325
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	△733	△716
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	14	190
当中間期変動額合計	14	190
当中間期末残高	△719	△525

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	10,507	10,430
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△7	△19
当中間期変動額合計	△7	△19
当中間期末残高	10,499	10,410
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	16,927	24,086
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	966	△2,876
当中間期変動額合計	966	△2,876
当中間期末残高	17,894	21,210
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	122,364	132,131
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	966	△2,876
当中間期変動額合計	1,170	△1,791
当中間期末残高	123,534	130,340

平成26年3月期  
第2四半期決算補足説明資料

株式会社 十八銀行

【 目 次 】

	頁
I 決算の概況	
1. 損益状況	単・連 . . . 1
2. 業務純益	単 . . . 2
3. 利鞘	単
4. 有価証券関係損益	単
5. 自己資本比率	単・連 . . . 3
6. ROE	単
II 貸出金等の状況	
1. 不良債権に関する状況	
(1) 貸倒引当金等	単・連 . . . 4
(2) リスク管理債権	単・連 . . . 5
(3) 金融再生法開示債権	単・連 . . . 7
(4) 自己査定債務者区分に対応した保全率、引当率	単 . . . 8
(5) 自己査定結果、債権分類(率)	単
(6) 不良債権について	単
2. 業種別貸出状況等	
(1) 業種別貸出金	単 . . . 10
(2) 業種別リスク管理債権	単
[参考] 自己査定基準と金融再生法に基づく債権区分、リスク管理債権との対比	単 . . . 11
3. その他	
(1) 消費者ローン残高	単 . . . 12
(2) 中小企業等貸出残高、比率	単
(3) 信用保証協会保証付き融資残高	単
(4) 系列ノンバンク向け融資残高	単
(5) 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足への銀行本体の支援額	単
(6) 当期に実施した金融支援	単
III その他	
1. 預金、貸出金の残高等	
(1) 預金、貸出金の残高	単 . . . 13
(2) 預金者別預金残高(平成25年9月期平残)	単
2. 役員員数及び拠点数	
(1) 役員員数	単
(2) 拠点数	単
3. その他有価証券の評価損益	単
4. 保有株式	単 . . . 14
IV 業績等予想	単
V 参考計数	単 . . . 15

## I 決算の概況

## 1. 損益状況 【単体】

(百万円)

	平成25年9月期		平成24年9月期	
		平成24年9月期比		
業 務 粗 利 益	17,699	△ 1,872	19,572	(業務粗利益)
除く国債等債券損益(5勘定戻)	16,267	△ 412	16,679	
国 内 業 務 粗 利 益	16,999	△ 1,971	18,971	
資 金 利 益	13,786	△ 716	14,502	
役 務 取 引 等 利 益	1,852	49	1,803	
そ の 他 業 務 利 益	1,361	△ 1,304	2,665	
国 際 業 務 粗 利 益	699	98	601	
資 金 利 益	673	210	462	
役 務 取 引 等 利 益	13	△ 5	18	
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 106	120	
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	12,992	△ 186	13,178	
人 件 費	6,206	△ 215	6,422	
物 件 費	6,124	17	6,107	
税 金	660	11	649	
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 繰 入 前 )	4,707	△ 1,686	6,393	
( 対 前 年 同 期 増 減 率 )		△26.37%		
除く国債等債券損益(5勘定戻)	3,275	△ 225	3,500	(コア業務純益)
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 ①	△ 141	△ 689	548	
業 務 純 益	4,848	△ 997	5,845	(業務純益)
( 対 前 年 同 期 増 減 率 )		△17.06%		
うち国債等債券損益(5勘定戻)	1,432	△ 1,460	2,892	
臨 時 損 益	△ 1,707	966	△ 2,674	
うち株式等損益(3勘定戻)	299	3,800	△ 3,500	
うち不良債権処理額②	2,061	2,578	△ 517	
貸 出 金 償 却	14	△ 9	24	
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2,047	2,589	△ 542	
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	-	-	-	
うち償却債権取立益③	80	△ 59	139	
うち貸倒引当金戻入益④	-	-	-	
うち偶発損失引当金戻入益⑤	55	△ 211	267	
経 常 利 益	3,138	△ 30	3,168	(経常利益)
特 別 損 益	△ 59	24	△ 84	
うち固定資産処分損益	△ 10	19	△ 30	
固 定 資 産 処 分 益	-	-	-	
固 定 資 産 処 分 損	10	△ 19	30	
うち減損損失	47	△ 6	54	
税 引 前 中 間 純 利 益	3,079	△ 5	3,084	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,743	85	1,658	
法 人 税 等 調 整 額	△ 251	△ 958	707	
法 人 税 等 合 計	1,491	△ 873	2,365	
中 間 純 利 益	1,587	868	719	(中間純利益)
与信関係費用 ①+②-③-④-⑤	1,784	2,161	△ 376	

## 【連結】

(百万円)

	平成25年9月期		平成24年9月期
		平成24年9月期比	
経 常 利 益	3,765	237	3,528
中 間 純 利 益	1,659	982	676

(決算補足説明資料)

2. 業務純益【単体】 (百万円)

	平成25年9月期		平成24年9月期
		平成24年9月期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒繰入前)	4,707	△ 1,686	6,393
職員一人当たり(千円)	3,200	△ 1,209	4,409
(2) 業務純益	4,848	△ 997	5,845
職員一人当たり(千円)	3,295	△ 735	4,031

3. 利鞘 【単体】

①全店 (%)

	平成25年9月期		平成24年9月期
		平成24年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.24	△ 0.10	1.35
(イ) 貸出金利回	1.54	△ 0.13	1.68
(ロ) 有価証券利回	0.94	△ 0.04	0.98
(2) 資金調達原価 (B)	1.16	△ 0.07	1.23
(イ) 預金等利回	0.05	-	0.05
(ロ) 外部負債利回	1.07	△ 0.05	1.13
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.08	△ 0.03	0.11

②国内部門 (%)

	平成25年9月期		平成24年9月期
		平成24年9月期比	
(1) 資金運用利回 (C)	1.21	△ 0.11	1.32
(イ) 貸出金利回	1.54	△ 0.13	1.68
(ロ) 有価証券利回	0.87	△ 0.05	0.93
(2) 資金調達原価 (D)	1.16	△ 0.06	1.23
(イ) 預金等利回	0.05	-	0.05
(ロ) 外部負債利回	1.58	0.27	1.30
(3) 総資金利鞘 (C) - (D)	0.04	△ 0.04	0.09

4. 有価証券関係損益 【単体】 (百万円)

	平成25年9月期		平成24年9月期
		平成24年9月期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	1,432	△ 1,460	2,892
売却益	1,438	△ 1,218	2,656
償還益	-	△ 340	340
売却損	6	△ 97	104
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

株式等損益 (3勘定戻)	299	3,800	△ 3,500
売却益	481	481	-
売却損	33	△ 458	492
償却	148	△ 2,860	3,008

(決算補足説明資料)

5. 自己資本比率 【単体】

(億円)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末	
		平成25年3月末比			平成24年9月末比
(1) 自己資本比率	12.21%	△1.40%	△1.35%	13.61%	13.56%
(2) Tier I	1,086	10	34	1,075	1,051
(3) Tier II	139	△150	△149	289	288
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	-	-	-	-	-
(ロ) うち自己資本に計上された 再評価差額	76	△0	△0	76	77
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	△150	△150	150	150
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(他の金融機関の資本調達手段の 意図的な保有相当額)	-	-	-	-	-
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	1,225	△139	△114	1,364	1,339
(6) リスクアセット	10,029	5	151	10,024	9,878
(イ) 信用リスクアセット	9,330	24	187	9,305	9,143
(ロ) オペレーショナル・リスク相当 額を8%で除した額	699	△19	△35	718	734

自己資本比率 【連結】

(億円)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末	
		平成25年3月末比			平成24年9月末比
(1) 自己資本比率	12.38%	△1.30%	△1.22%	13.68%	13.60%
(2) Tier I	1,129	17	46	1,111	1,083
(3) Tier II	140	△150	△149	290	290
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	-	-	-	-	-
(ロ) うち自己資本に計上された 再評価差額	76	△0	△0	76	76
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	△150	△150	150	150
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(他の金融機関の資本調達手段の 意図的な保有相当額)	-	-	-	-	-
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	1,269	△132	△103	1,401	1,373
(6) リスクアセット	10,255	9	162	10,245	10,092
(イ) 信用リスクアセット	9,420	28	198	9,391	9,221
(ロ) オペレーショナル・リスク相当 額を8%で除した額	835	△18	△35	854	870

(注) 「単体自己資本比率(国内基準)」及び「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

6. ROE 【単体】

(%)

	平成25年9月期		平成25年3月期	平成24年9月期	
		平成25年3月期比			平成24年9月期比
業務純益ベース	7.36	0.03	△2.12	7.33	9.48
当期(中間)純利益ベース	2.41	△0.51	1.25	2.92	1.16

(注) ROE =  $\frac{\text{業務純益(中間純利益)}}{(\text{期首株主資本(純資産)} + \text{期末株主資本(純資産)}) \div 2} \times 100$

## II 貸出金等の状況

### 1. 不良債権に関する状況

#### (1) 貸倒引当金等

##### 【単体】

(百万円)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
貸倒引当金	22,408	1,353	1,477	21,055
一般貸倒引当金	9,324	△ 141	141	9,465
個別貸倒引当金	13,084	1,494	1,336	11,590
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

特定債務者支援引当金	-	-	-	-
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

##### 【連結】

(百万円)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
貸倒引当金	24,998	1,109	1,075	23,888
一般貸倒引当金	10,637	△ 305	△ 148	10,942
個別貸倒引当金	14,361	1,415	1,223	12,945
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

特定債務者支援引当金	-	-	-	-
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## (2) リスク管理債権

## ①残高

## 【単体】

(百万円)

	平成25年9月末			平成25年3月末	平成24年9月末	
		平成25年3月末比	平成24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	310	△ 300	△ 172	610	482
	延滞債権額	34,526	850	561	33,676	33,965
	3カ月以上延滞債権額	349	349	349	-	-
	貸出条件緩和債権額	21,826	2,029	3,835	19,797	17,991
	合計	57,013	2,929	4,574	54,084	52,439

貸出金残高(末残)	1,344,476	294	7,319	1,344,181	1,337,156
					(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02	△ 0.01	0.04	0.03
	延滞債権額	2.56	0.06	0.02	2.50	2.54
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.02	0.02	-	-
	貸出条件緩和債権額	1.62	0.15	0.28	1.47	1.34
	合計	4.24	0.22	0.32	4.02	3.92

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## 【連結】

(百万円)

	平成25年9月末			平成25年3月末	平成24年9月末	
		平成25年3月末比	平成24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	710	△ 391	△ 157	1,101	867
	延滞債権額	35,758	823	463	34,935	35,295
	3カ月以上延滞債権額	349	349	349	-	-
	貸出条件緩和債権額	21,826	2,029	3,835	19,797	17,991
	合計	58,646	2,811	4,491	55,835	54,155

貸出金残高(末残)	1,340,613	327	7,942	1,340,286	1,332,670
					(%)

(注) 連結の貸出金残高が単体の貸出金残高に比べて少ないのは、内部取引の相殺によるものです。

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	△ 0.03	△ 0.01	0.08	0.06
	延滞債権額	2.66	0.06	0.02	2.60	2.64
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.02	0.02	-	-
	貸出条件緩和債権額	1.62	0.15	0.28	1.47	1.34
	合計	4.37	0.21	0.31	4.16	4.06

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(参考) 1. これらの貸出金残高は担保の処分等によって回収できるものを含んでいますので、この開示額が銀行の将来の損失をそのまま表すものではありません。

2. 「破綻先債権額」・・・元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収収益を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金です。

「延滞債権額」・・・未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金です。

「3カ月以上延滞債権額」・・・元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものです。

「貸出条件緩和債権額」・・・債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものです。

## ②保全状況

○リスク管理債権に対する保全率の計算方法は、次のとおりであります。

[ (貸倒引当金残高+担保保証等) / リスク管理債権合計額 ]

## 【単体】

(%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
リスク管理債権に対する保全率	70.82	△ 0.70	71.52	74.02

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## 【連結】

(%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
リスク管理債権に対する保全率	71.46	△ 0.84	72.30	74.70

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(3) 金融再生法開示債権

① 残高

【単体】

(百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,293	△ 1,083	7,376	7,927
危険債権	28,899	1,556	27,343	26,987
要管理債権	22,175	2,378	19,797	17,991
合計 (A)	57,368	2,851	54,517	52,907
正常債権 (B)	1,295,348	△ 4,855	1,300,203	1,294,157
総与信 (A) + (B)	1,352,717	△ 2,004	1,354,721	1,347,064
総与信に占める金融再生法開示債権 (A) / (A) + (B)	4.24	0.22	4.02	3.92
部分直接償却額	10,975	306	10,669	13,672

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(参考) 部分直接償却前

(百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
金融再生法開示債権合計①	68,344	3,157	65,187	66,580
総与信②	1,363,693	△ 1,697	1,365,390	1,360,737
総与信に占める金融再生法開示債権 (①/②)	5.01	0.24	4.77	4.89

【連結】

(百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,791	△ 1,236	9,027	9,524
危険債権	29,043	1,595	27,448	27,113
要管理債権	22,175	2,378	19,797	17,991
合計 (A')	59,010	2,736	56,274	54,631
正常債権 (B')	1,292,775	△ 4,576	1,297,351	1,290,598
総与信 (A') + (B')	1,351,785	△ 1,840	1,353,625	1,345,229
総与信に占める金融再生法開示債権 (A') / (A') + (B')	4.36	0.21	4.15	4.06
部分直接償却額	10,975	306	10,669	13,672

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(参考) 総与信…貸出金、支払承諾見返、仮払金、未收利息等、外国為替

(金融再生法基準と自己査定 of 債務者区分との関係)

金融再生法基準	自己査定 of 債務者区分
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」	「破綻先」及び「実質破綻先」に該当する債権
「危険債権」	「破綻懸念先」に該当する債権
「要管理債権」	「要注意先」のうち「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権
「正常債権」	「要注意先」のうち「要管理債権」に該当しない部分と「正常先」に該当する部分

② 保全状況

【単体】

(百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
保全額 (C)	40,652	1,616	39,036	39,208
貸倒引当金	17,003	1,908	15,095	15,194
特定債務者引当金	-	-	-	-
担保保証等	23,649	△ 292	23,941	24,014
保全率 (C) / (A)	70.86	△ 0.74	71.60	74.10

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

【連結】

(百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
		平成25年3月末比		
保全額 (C')	42,193	1,465	40,728	40,855
貸倒引当金	18,264	1,831	16,433	16,566
特定債務者引当金	-	-	-	-
担保保証等	23,928	△ 365	24,293	24,287
保全率 (C') / (A')	71.50	△ 0.87	72.37	74.78

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(決算補足説明資料)

(4) 自己査定債務者区分に対応した保全率、引当率 【単体】

(平成25年9月末)

(百万円)

	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	小計	要管理先	その他 要注意先	正常先	合計
債権の残高 (A)	28,899	5,950	342	35,193	29,228	124,959	1,163,336	1,352,717
担保等による保全額 (B)	15,413	3,331	223	18,968	8,068			
回収が懸念される額 (C)=(A)-(B)	13,486	2,619	119	16,224	21,160			
個別貸倒引当金 (D)	10,311	2,619	119	13,049	5,189			
	(%)							
保全率 ((B)+(D))/(A) × 100	89.01	100.00	100.00	90.97	45.35			
引当率 (D)/(C) × 100	76.45	100.00	100.00	80.43	24.52			

(5) 自己査定結果、債権分類 (率) 【単体】

(百万円)

	平成25年9月末		平成25年3月末		平成24年9月末	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
総与信残高	1,352,717	100.0	1,354,721	100.0	1,347,064	100.0
非分類額	1,219,412	90.1	1,220,229	90.1	1,222,119	90.7
分類額合計	133,304	9.9	134,491	9.9	124,944	9.3
Ⅱ分類	130,130	9.6	131,103	9.6	121,720	9.0
Ⅲ分類	3,174	0.3	3,387	0.3	3,224	0.2
Ⅳ分類	-	-	-	-	-	-

(注) 分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

(6) 不良債権について

①残高【単体】

(百万円)

	自己査定				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	①+②+③計
平成24年9月末	7,927	26,987	34,915	143,845	178,761
平成25年3月末	7,376	27,343	34,720	154,308	189,028
平成25年9月末	6,293	28,899	35,193	154,188	189,381

	金融再生法開示基準	
	④要管理債権	①+②+④計
平成24年9月末	17,991	52,907
平成25年3月末	19,797	54,517
平成25年9月末	22,175	57,368

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

(決算補足説明資料)

②最終処理と新規発生【単体】

a. 残高の年間比較

(百万円)

	平成24年9月末	新規増加	オフバランス化	平成25年9月末	
	①			②	増減(②-①)
破産更生等債権	7,927	421	2,904	6,293	△ 1,634
危険債権	26,987	7,864	5,103	28,899	1,912
計	34,915	8,285	8,008	35,193	277

b. 残高の上期と下期の比較

(百万円)

	平成25年3月末	新規増加	オフバランス化	平成25年9月末	
	③			②	増減(②-③)
破産更生等債権	7,376	87	1,913	6,293	△ 1,083
危険債権	27,343	4,712	2,413	28,899	1,556
計	34,720	4,799	4,326	35,193	472

c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	平成25年9月期の オフバランス実績	平成25年3月期の オフバランス実績 (通期)	平成24年9月期の オフバランス実績
清算型処理	-	-	-
再建型処理	-	-	-
債権流動化	0	1,067	270
RCC向け売却	-	-	-
直接償却	567	1,191	420
その他(回収・返済・業況改善等)	3,759	6,576	4,350
合計	4,326	8,835	5,042

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

③債務者区分ごとの引当額と引当率【単体】

	平成25年9月末		平成25年3月末		平成24年9月末	
	無担保部分の	引当額	無担保部分の	引当額	無担保部分の	引当額
実質破綻・破綻先	100.00%	27億円	100.00%	30億円	100.00%	33億円
破綻懸念先	76.45%	103億円	71.55%	85億円	72.10%	83億円
要管理先	債権額の	17.75%	51億円	債権額の	18.97%	53億円
その他要注意先	無担保部分の	-%	-億円	無担保部分の	-%	-億円
	債権額の	3.16%	39億円	債権額の	2.96%	37億円
正常先	債権額の	0.01%	1億円	債権額の	0.03%	3億円
				債権額の	0.03%	2億円

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## 2. 業種別貸出状況等

## (1) 業種別貸出金【単体】

(百万円)

	平成25年9月末	平成25年3月末比	平成24年9月末比	平成25年3月末	平成24年9月末
国内（除く特別国際金融取引勘定）	1,344,476	294	7,319	1,344,181	1,337,156
製 造 業	114,997	768	2,674	114,229	112,323
農 業、林 業	6,764	△ 1,008	△ 935	7,772	7,699
漁 業	7,097	785	321	6,312	6,776
鉱業、採石業、砂利採取業	548	△ 106	130	654	418
建 設 業	33,598	1,134	2,108	32,464	31,490
電気・ガス・熱供給・水道業	16,903	299	1,057	16,604	15,846
情 報 通 信 業	6,457	△ 141	△ 285	6,598	6,742
運 輸 業、郵 便 業	34,977	△ 297	2,859	35,274	32,118
卸 売 業、小 売 業	171,063	59	△ 7,010	171,004	178,073
金 融 業、保 険 業	42,627	4,768	6,773	37,859	35,854
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	167,346	6,564	8,700	160,782	158,646
宿 泊 業、飲 食 業	19,906	△ 514	△ 1,110	20,420	21,016
生活関連サービス業、娯楽業	45,813	△ 2,566	△ 1,723	48,379	47,536
医 療、福 祉	94,557	4,327	4,418	90,230	90,139
地 方 公 共 団 体	196,502	△ 12,185	△ 476	208,687	196,978
そ の 他	385,311	△ 1,594	△ 10,185	386,905	395,496

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## (2) 業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	平成25年9月末	平成25年3月末比	平成24年9月末比	平成25年3月末	平成24年9月末
国内（除く特別国際金融取引勘定）	57,013	2,929	4,574	54,084	52,439
製 造 業	8,615	2,003	3,290	6,612	5,325
農 業、林 業	189	135	128	54	61
漁 業	432	52	△ 136	380	568
鉱業、採石業、砂利採取業	174	△ 1	△ 13	175	187
建 設 業	4,029	△ 332	96	4,361	3,933
電気・ガス・熱供給・水道業	47	△ 4	△ 7	51	54
情 報 通 信 業	137	△ 10	△ 18	147	155
運 輸 業、郵 便 業	3,292	△ 15	20	3,307	3,272
卸 売 業、小 売 業	15,815	△ 731	1,063	16,546	14,752
金 融 業、保 険 業	12	9	9	3	3
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	10,482	△ 620	△ 727	11,102	11,209
宿 泊 業、飲 食 業	3,100	△ 345	△ 508	3,445	3,608
生活関連サービス業、娯楽業	889	309	267	580	622
医 療、福 祉	1,835	597	570	1,238	1,265
地 方 公 共 団 体	-	-	-	-	-
そ の 他	7,958	1,881	540	6,077	7,418

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

[参考]自己査定基準と金融再生法に基づく債権区分、リスク管理債権との対比 【単体】

(百万円)

自己査定 の債務者区分	金融再生法基準 金融再生法に 基づく開示債権	銀行法基準 リスク管理債権
総与信(注2)	総与信(注2)	貸出金
破綻先 342	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 6,293	破綻先債権額 310
実質破綻先 5,950		延滞債権額 34,526
破綻懸念先 28,899	危険債権 28,899	3ヵ月以上延滞債権額 349
	要管理債権 22,175	貸出条件緩和債権額 21,826
合 計 35,193	合 計 57,368	合 計 57,013
対総与信残高比率 2.60%	対総与信残高比率 4.24%	対貸出金比率 4.24%
保全率 90.97%	保全率 70.86%	保全率 70.82%

(注)1. 部分直接償却実施後の計数であります。

2. 総与信…貸出金、支払承諾見返、仮払金、未収利息等、外国為替

## 3. その他

## (1) 消費者ローン残高 【単体】 (百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	平成24年9月末比		
消費者ローン残高	332,061	△ 986	4,972	333,048
うち住宅ローン残高	307,815	△ 1,037	4,815	308,852
うちその他ローン残高	24,246	51	157	24,195
消費者ローン比率	24.69	△ 0.08	0.23	24.77

## (2) 中小企業等貸出残高、比率 【単体】 (百万円、%)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	平成24年9月末比		
中小企業等貸出残高	913,392	12,830	20,872	900,562
中小企業等貸出比率 (除く特別国際金融取引勘定)	67.93	0.94	1.19	66.99

(注) 部分直接償却実施後の計数であります。

## (3) 信用保証協会保証付き融資残高 【単体】 (百万円)

	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	平成24年9月末比		
信用保証協会保証付き融資残高	62,980	△ 582	△ 118	63,098

## (4) 系列ノンバンク向け融資残高 【単体】 (百万円)

会 社 名	平成25年9月末		平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	平成24年9月末比		
(株)十八カード	2,029	13	△ 190	2,016
十八総合リース(株)	8,130	△ 191	△ 366	8,321

## (5) 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足への銀行本体の支援額 【単体】

該当ありません。

## (6) 当期に実施した金融支援 【単体】

該当ありません。

(決算補足説明資料)

### Ⅲ その他

#### 1. 預金、貸出金の残高等

##### (1) 預金、貸出金の残高 【単体】

(百万円)

	平成25年9月期		平成24年9月期比	平成25年3月期	平成24年9月期
	平成25年9月期	平成25年3月期比			
預金 (未残)	2,224,817	△ 2,485	78,473	2,227,302	2,146,343
(平残)	2,232,562	78,613	82,085	2,153,949	2,150,476
貸出金 (未残)	1,344,476	294	7,319	1,344,181	1,337,156
(平残)	1,325,124	21,065	26,299	1,304,059	1,298,825

(注) 貸出金は部分直接償却実施後の計数であります。

##### (2) 預金者別預金残高 (平成25年9月期平残) 【単体】

(百万円)

	個人	法人	公金	金融	合計
流動性預金	916,163	336,361	58,804	5,570	1,316,899
定期性預金	649,290	183,630	81,475	1,266	915,662
合計	1,565,453	519,992	140,279	6,837	2,232,562

#### 2. 役職員数及び拠点数

##### (1) 役職員数 【単体】

(人)

	平成25年9月末		平成24年9月末比	平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年9月末	平成25年3月末比			
役員数	12	-	-	12	12
従業員数	1,507	44	△ 5	1,463	1,512

(注) 従業員数には、臨時雇員、契約行員、嘱託は含まれておりません。

##### (2) 拠点数 【単体】

(店舗)

	平成25年9月末		平成24年9月末比	平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年9月末	平成25年3月末比			
国内本支店	100	-	-	100	100

#### 3. その他有価証券の評価損益 【単体】

(百万円)

	平成25年9月末		平成24年9月末比	平成25年3月末	平成24年9月末
	評価差額	平成25年3月末比			
株式	4,025	1,028	5,559	2,997	△ 1,533
債券	11,096	△ 5,368	△ 3,230	16,465	14,327
国債	7,494	△ 3,873	△ 1,983	11,367	9,477
地方債	2,593	△ 976	△ 1,162	3,569	3,755
社債	1,009	△ 519	△ 85	1,528	1,094
その他	2,385	△ 369	2,636	2,755	△ 250
合計	17,507	△ 4,710	4,964	22,217	12,542

## 4. 保有株式【単体】

(億円)

	簿価ベース	時価ベース	T i e r I
平成24年9月末	237	221	1,051
平成25年3月末	240	270	1,075
平成25年9月末	243	283	1,086

## IV 業績等予想

## 平成26年3月期業績予想【単体】

(億円)

	平成25年9月期見込額	平成25年9月期実績	平成26年3月期予想	平成25年3月期実績
経常収益	200	212	400	428
信用コスト(注2)	9	17	19	7
経常利益	30	31	68	68
特別損益	△ 1	△ 0	△ 5	△ 2
当期(中間)純利益	15	15	45	37
業務純益	30	48	88	93
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	40	47	86	101
コア業務純益	30	32	70	75

(注) 1. 平成25年9月期見込額は、平成25年5月の業績予想発表時において予想した額です。

2. 信用コスト＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－償却債権取立益－偶発損失引当金戻入益

(決算補足説明資料)

《参考計数》

1. 総預金残高 <期末残高>

(単位:百万円)

	平成25年9月末					平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	伸率	平成24年9月末比	伸率			
総預金 ①	2,224,817	△ 2,485	△0.1%	78,473	3.7%	2,227,302	2,146,343
うち個人預金 ②	1,561,683	19,541	1.3%	48,548	3.2%	1,542,141	1,513,134
譲渡性預金 ③	104,934	8,341	8.6%	2,009	2.0%	96,592	102,925
総預金+譲渡性預金 ①+③	2,329,752	5,856	0.3%	80,483	3.6%	2,323,895	2,249,268

2. 個人向け預り資産残高 <期末残高>

(単位:百万円)

	平成25年9月末					平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	伸率	平成24年9月末比	伸率			
個人向け預り資産残高 ④	286,361	△ 2,314	△0.8%	6,832	2.4%	288,675	279,528
投資信託残高	70,557	685	1.0%	12,084	20.7%	69,871	58,472
生命保険残高	146,210	1,487	1.0%	4,458	3.1%	144,723	141,751
公共債残高	69,593	△ 4,487	△6.1%	△ 9,711	△12.2%	74,080	79,304
個人預金+個人向け預り資産 ②+④	1,848,044	17,227	0.9%	55,381	3.1%	1,830,817	1,792,663

3. 総預金平残 <期中平残>

(単位:百万円)

	平成25年度中間期					平成24年度	平成24年度中間期
	平成24年度比	伸率	平成24年度中間期比	伸率			
総預金 ⑤	2,232,562	78,613	3.6%	82,085	3.8%	2,153,949	2,150,476
うち個人預金	1,565,453	38,415	2.5%	46,547	3.1%	1,527,038	1,518,906
譲渡性預金 ⑥	123,967	18,046	17.0%	19,307	18.4%	105,921	104,660
総預金+譲渡性預金 ⑤+⑥	2,356,530	96,660	4.3%	101,393	4.5%	2,259,870	2,255,137

4. 貸出金残高 <期末残高>

(単位:百万円)

	平成25年9月末					平成25年3月末	平成24年9月末
	平成25年3月末比	伸率	平成24年9月末比	伸率			
総貸出金	1,344,476	294	0.0%	7,319	0.5%	1,344,181	1,337,156
一般貸出金	1,012,414	1,281	0.1%	2,346	0.2%	1,011,133	1,010,068
個人ローン	332,061	△ 986	△0.3%	4,972	1.5%	333,048	327,088
個人ローン比率	24.7%	△0.1%		0.2%		24.8%	24.5%

5. 貸出金平残 <期中平残>

(単位:百万円)

	平成25年度中間期					平成24年度	平成24年度中間期
	平成24年度比	伸率	平成24年度中間期比	伸率			
総貸出金	1,325,124	21,065	1.6%	26,299	2.0%	1,304,059	1,298,825
一般貸出金	993,571	16,927	1.7%	21,857	2.2%	976,644	971,714
個人ローン	331,553	4,138	1.3%	4,442	1.4%	327,415	327,111
個人ローン比率	25.0%	△0.1%		△0.2%		25.1%	25.2%

(決算補足説明資料)  
《参考計数》

6. 預入者別預金残高推移

(単位:百万円)

	平成25年9月末				平成25年3月末	平成24年9月末	
		平成25年3月末比	伸率	平成24年9月末比			伸率
預金 ①	2,224,817	△ 2,485	△0.1%	78,473	3.7%	2,227,302	2,146,343
流動性預金	1,299,132	△ 34,929	△2.6%	40,752	3.2%	1,334,062	1,258,380
固定性預金	925,684	32,444	3.6%	37,721	4.2%	893,240	887,963
うち個人預金	1,561,683	19,541	1.3%	48,548	3.2%	1,542,141	1,513,134
流動性預金	908,783	12,308	1.4%	30,816	3.5%	896,474	877,966
固定性預金	652,900	7,233	1.1%	17,731	2.8%	645,667	635,168
うち法人預金	514,063	△ 569	△0.1%	19,739	4.0%	514,633	494,324
流動性預金	326,752	△ 9,100	△2.7%	2,983	0.9%	335,852	323,769
固定性預金	187,311	8,530	4.8%	16,756	9.8%	178,780	170,555
うち公金預金	133,251	△ 17,250	△11.5%	3,082	2.4%	150,502	130,169
流動性預金	49,017	△ 33,871	△40.9%	△ 106	△0.2%	82,889	49,123
固定性預金	84,234	16,620	24.6%	3,188	3.9%	67,613	81,045
譲渡性預金 ②	104,934	8,341	8.6%	2,009	2.0%	96,592	102,925
預金+譲渡性預金 ①+②	2,329,752	5,856	0.3%	80,483	3.6%	2,323,895	2,249,268

# 平成25年度中間決算について

平成25年11月8日

---



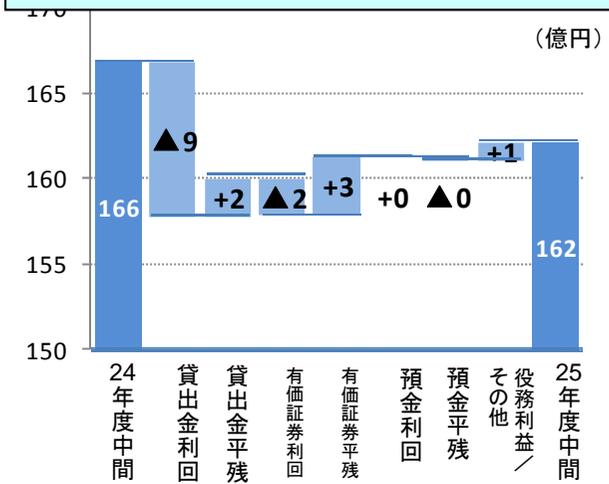
# 平成25年度中間決算サマリー

【単体ベース】

(金額単位:億円 単位未満切り捨て)

	平成24年度中間実績	平成25年度中間実績	増減
業務粗利益	195	176	△ 18
うち資金利益	149	144	△ 5
うち役員利益	18	18	0
うち国債等債券損益 ①	28	14	△ 14
コア業務粗利益 (業務粗利益 - ①)	166	162	△ 4
経費	131	129	△ 1
うち人件費	64	62	△ 2
うち物件費	61	61	0
コア業務純益	35	32	△ 2
一般貸倒引当金繰入額 ②	5	△ 1	△ 6
業務純益	58	48	△ 9
臨時損益	△ 26	△ 17	9
うち株式等損益 ③	△ 35	2	38
うち不良債権処理額 ④	△ 5	20	25
うち偶発損失引当金戻入益等 ⑤	2	0	△ 2
うち償却債権取立益 ⑥	1	0	△ 0
経常利益	31	31	△ 0
特別損益	△ 0	△ 0	0
税引前中間純利益	30	30	△ 0
法人税等	23	14	△ 8
中間純利益	7	15	8
(信用コスト) ②+④-⑤-⑥	(△ 3)	(17)	(21)
(有価証券関連損益) ①+③	(△ 6)	(17)	(23)
コアOHR	79.0%	79.8%	0.8%

## コア業務粗利益の主な増減要因



## 信用コスト17億円 前年同期比+21億円

個別貸倒引当金繰入が前年同期比25億円増加したことを主因として信用コストは前年同期比21億円増加。

## 有価証券関連損益 前年同期比+23億円

	24年中間	25年中間	前年同期比
国債等債券損益 ①	28	14	▲ 14
売却益	26	14	▲ 12
償還益	3	-	▲ 3
売却損	1	0	▲ 0
株式等損益 ②	▲ 35	2	38
売却益	-	4	4
売却損	4	0	▲ 4
償却	30	1	▲ 28
① + ②	▲ 6	17	23

## 中間純利益15億円 前年同期比+8億円

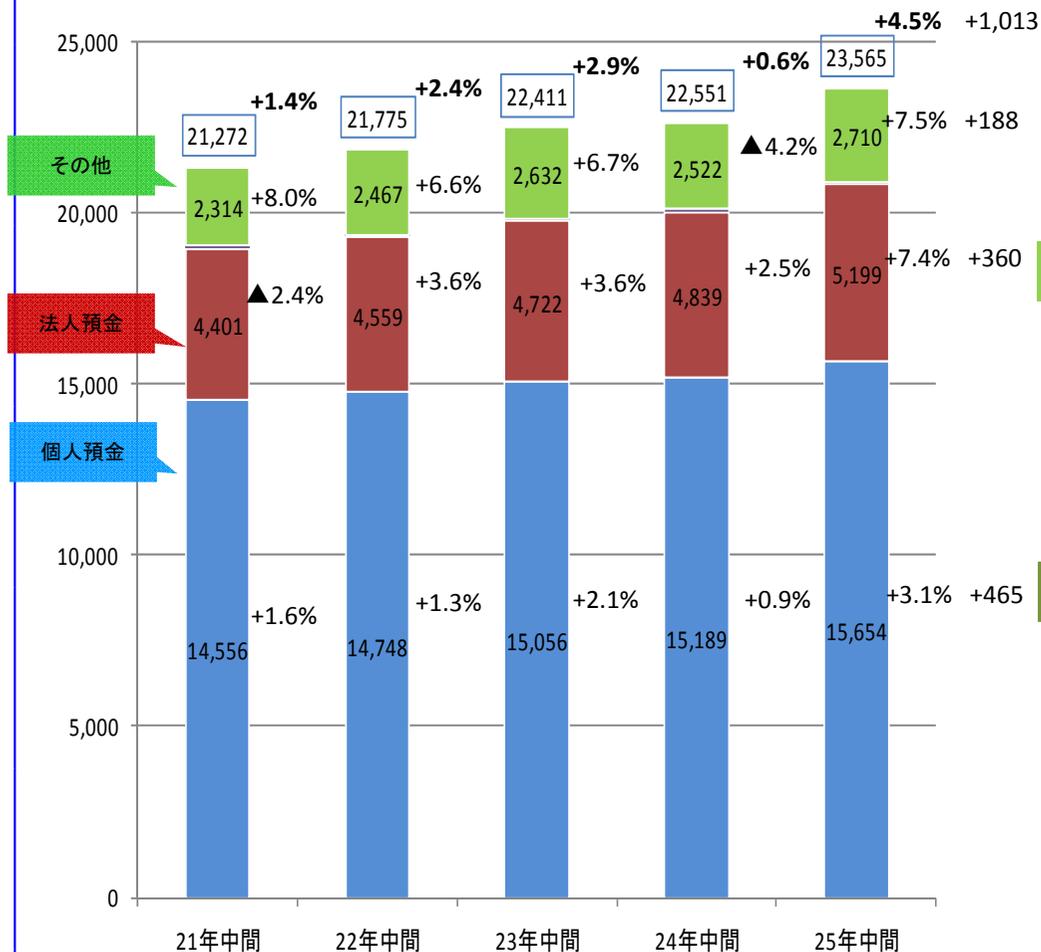
コア業務純益が減少した一方、法人税等の減少により中間純利益は前年同期比8億円増加。

# 預金・個人預り資産の状況

## 総預金(含む譲渡性預金)平残推移

(金額単位: 億円)

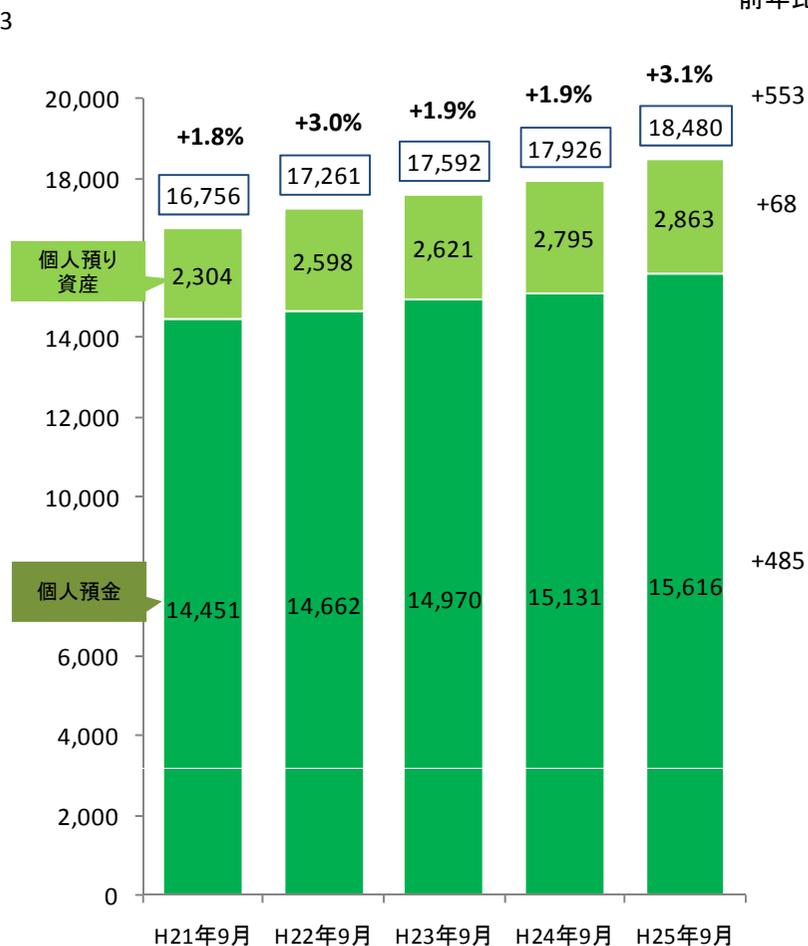
前年比



## 個人預金+個人預り資産残高推移

(金額単位: 億円)

前年比



※パーセント表示は年間伸率

# 貸出金の状況

## 貸出金平残推移

(金額単位: 億円)

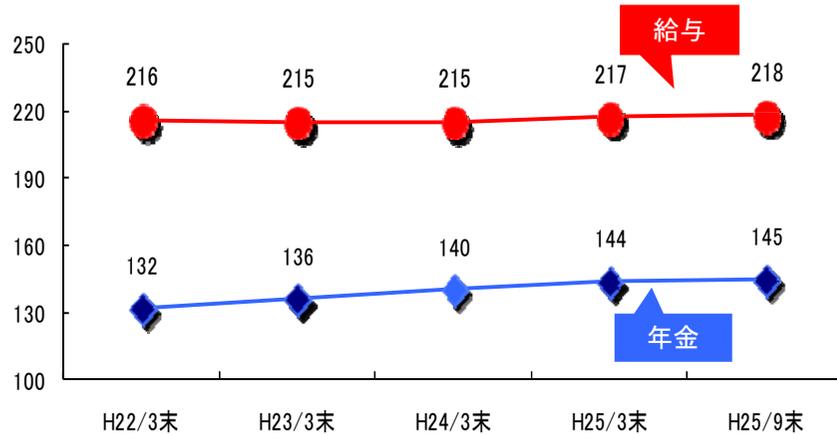


※ パーセント表示は年間伸率

# 個人顧客基盤の状況

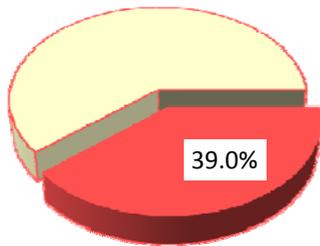
## 長崎県内における年金・給与振込指定口座の推移

(単位:千人)

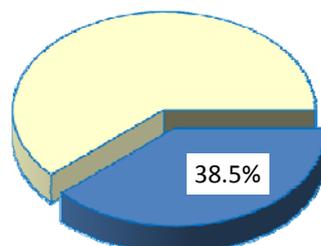


## 長崎県内における取引シェア

給与振込



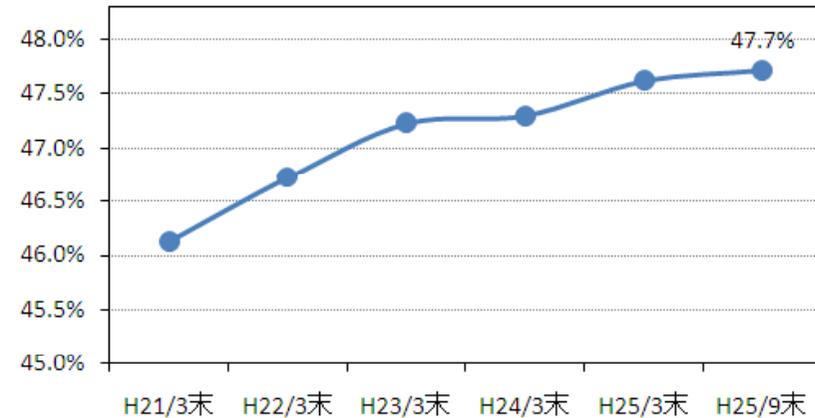
年金振込



※就業構造基本調査 H24年10月 559千人をベースに算出

※H24年10月現在の65歳以上人口377千人ベースに算出

## 長崎県内における個人預金シェアの推移



※日本銀行「都道府県別預金(国内銀行)」を基に算出

## 顧客基盤の更なる拡大に向けサービスを強化

### ATMコーナー営業時間の全面的な拡大

・長崎県内のATMコーナー138カ所の営業時間を土日・祝日を含めて原則「AM8:00～PM9:00」へ拡大(平成25年11月未完了予定)

⇒コンビニATMとの提携と併せ、顧客利便性を向上

### コンビニATM提携先

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ他

# 信用コスト・不良債権の状況

## 信用コスト推移

※実態ベース

(金額単位:億円)

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	
					予 想	中間実績
信用コスト	▲ 23	▲ 43	13	7	19	17
一般貸倒引当金繰入額	▲ 57	▲ 63	▲ 0	8	▲ 2	▲ 1
不良債権処理額	39	25	18	7	21	20
個別貸倒引当金繰入額	19	14	15	4		20
債権売却損	1	▲ 1	-	0		▲ 0
偶発損失引当金繰入額	5	5	2	-		-
貸出金償却等	13	7	1	1		0
償却債権取立益/偶発損失引当金戻入益	5	5	5	7		1
信用コスト率 (信用コスト/貸出金平残)	-	-	0.10%	0.06%	0.14%	0.26%

### 平成25年度中間期の信用コスト

- 一般貸倒引当金繰入額  
正常先の予想損失率低下等を要因として1億円の戻入。

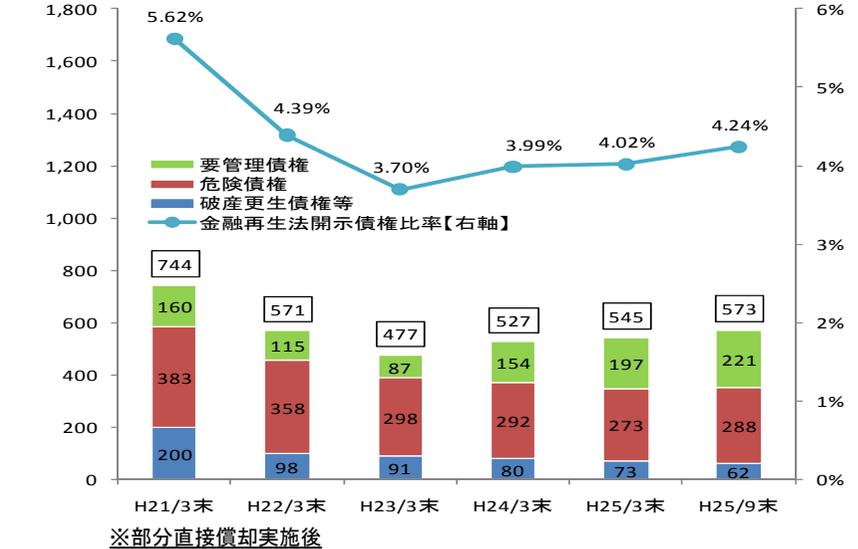
#### 【引当金増減】

正常先	①	▲1億円
その他要注意先	②	+1億円
要管理先	③	+0億円
DCF/DDS先	④	▲1億円
ネット	①+②+③+④	▲1億円

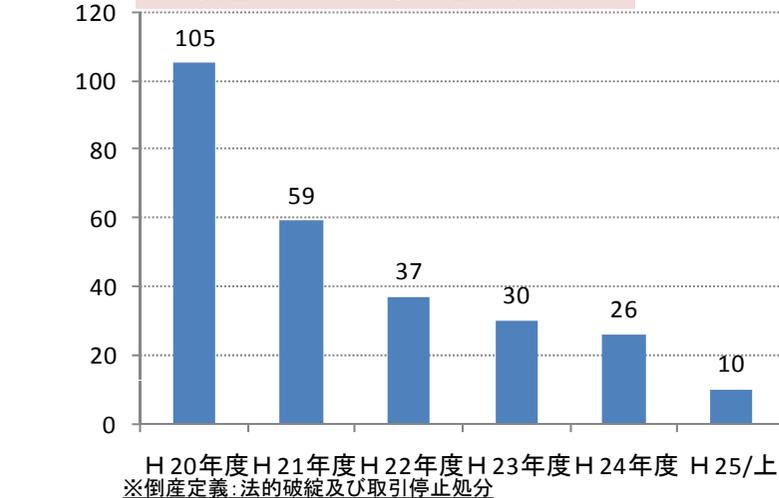
- 不良債権処理額  
破綻懸念先以下へ大口先のランクダウンの発生を主因として個別貸倒引当金繰入額が増加。

## 不良債権残高の状況

(金額単位:億円)

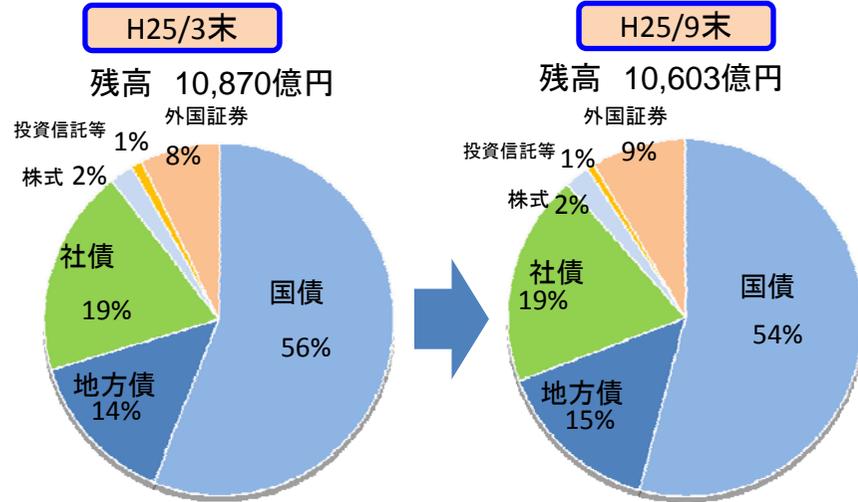


### 倒産件数 (当行事業性と信先)

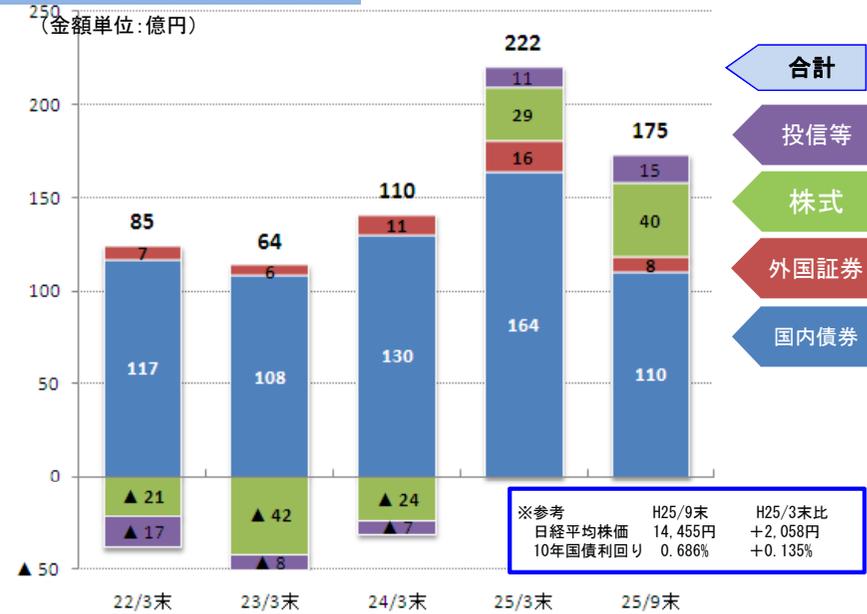


# 有価証券の状況

## 有価証券投資状況



## その他有価証券評価損益推移

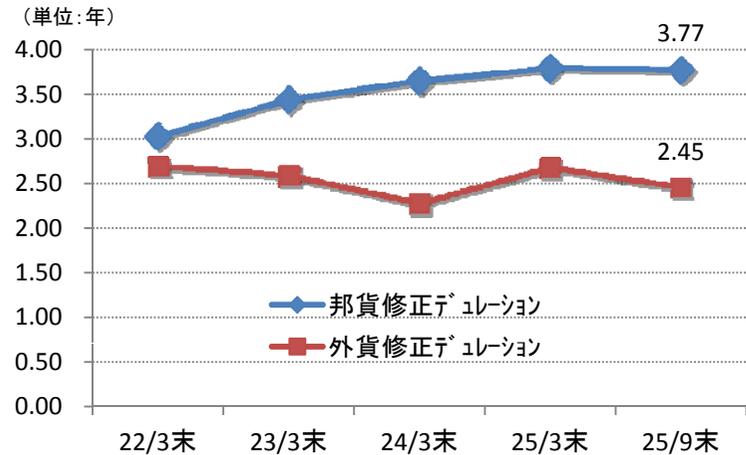


## 外貨建債券の状況

(金額単位: 億円)

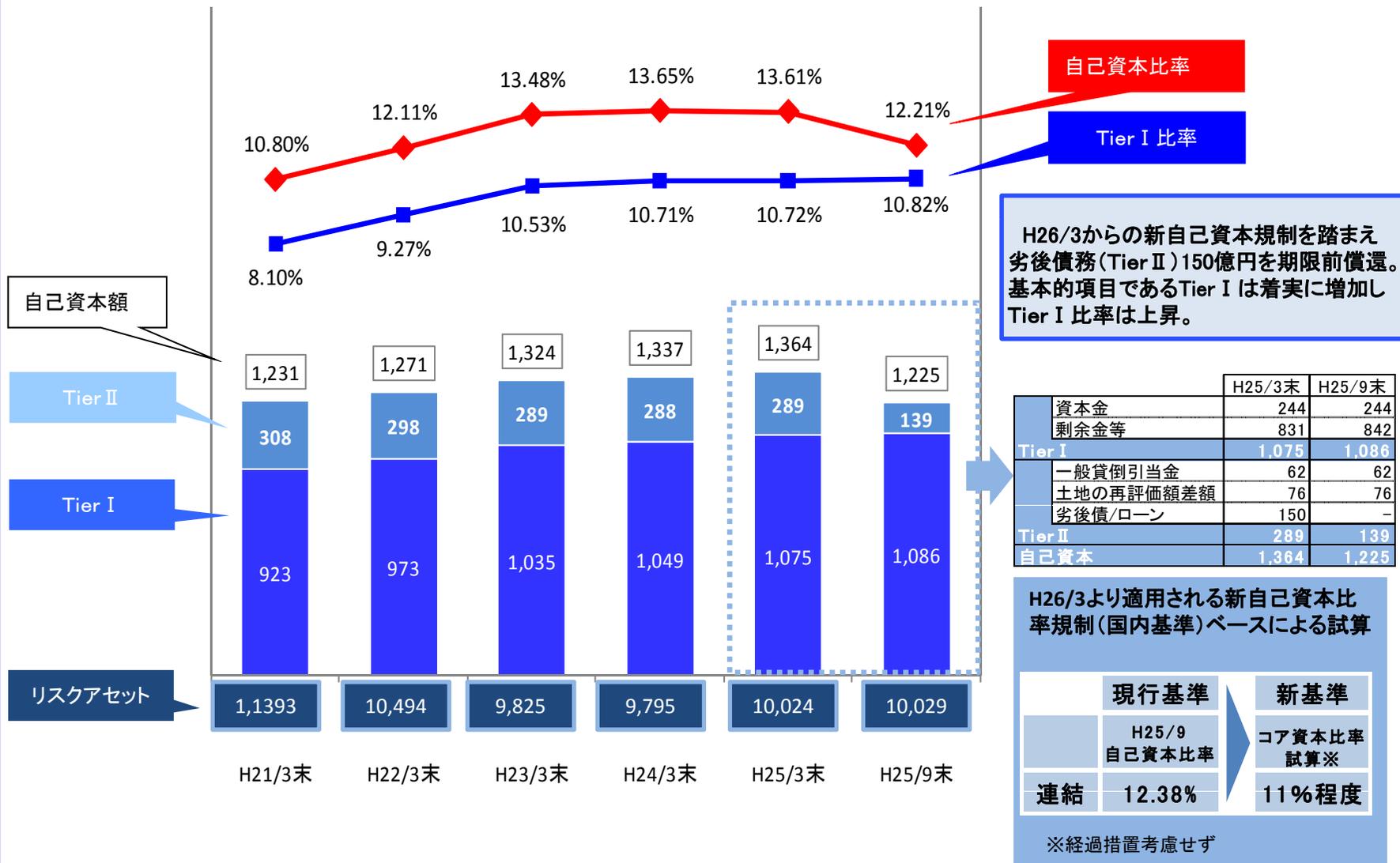
	H25/3末残高	H25/9末残高	増減
US \$	631	726	95
EUR \$	60	92	32
合計	691	817	127

## その他有価証券デレージョン推移



# 自己資本の状況

(金額単位: 億円)



# 平成25年度業績予想

(金額単位: 億円)

	平成24年度 実績	平成25年度 予想	増減
コア業務粗利益	332	323	△ 9
うち資金利益	295	283	△ 12
うち役務利益	38	38	0
経費	257	253	△ 4
うち人件費	127	124	△ 3
うち物件費	117	117	0
コア業務純益	75	70	△ 5

資金利益の主な増減要因

- ・貸出金利息
  - 平残要因 +5億円
  - 利回要因 ▲16億円
- ・預金等利息
  - 平残要因 +0億円
  - 利回要因 ▲0億円
- ・有価証券利息/配当金
  - 平残要因 +5億円
  - 利回要因 ▲6億円

経常利益	68	68	0
------	----	----	---

当期純利益	37	45	8
-------	----	----	---

信用コスト	7	19	12
-------	---	----	----

# 配当政策

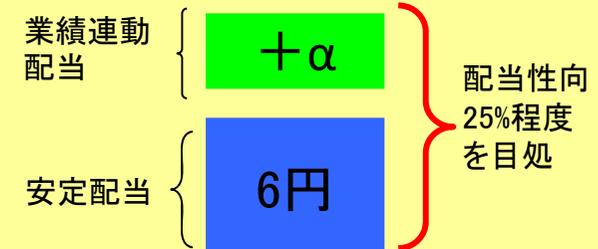
## < 配当方針 >

### 業績連動配当

【安定配当部分】 年間1株当たり6円

#### 【業績連動部分】

安定配当と業績連動配当を合わせた配当性向は25%程度を目処と考えますが、各期の具体的な業績連動部分の配当金については、その時々々の経済情勢、財務状況等を勘案し、各期の業績が明らかになった時点で決定いたします。



	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 予想
中間配当金	2円50銭	3円00銭	3円00銭	3円00銭	3円00銭
期末配当金	4円50銭	5円00銭	3円00銭	3円00銭	3円00銭
<b>年間配当金</b>	<b>7円00銭</b>	<b>8円00銭</b>	<b>6円00銭</b>	<b>6円00銭</b>	<b>6円00銭</b>
(うち業績連動配当)	(2円00銭)	(2円00銭)	( — )	( — )	( — )
一株当たり 当期純利益	33円42銭	39円64銭	16円97銭	21円40銭	25円94銭
配当性向	20.9%	20.1%	35.3%	28.0%	23.1%

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。